

国際ロータリー第2620地区山梨第1分区
山梨ロータリークラブ

広報歯車



2012～2013 国際ロータリーのテーマ
Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

発行：山梨ロータリークラブ広報委員会（深沢一孝委員長）
事務所：〒405-0031 山梨市万力 1830 山梨市民会館内
電話：0553-22-5893（FAXも同じ＝有賀一雄幹事方）

ご挨拶

自らの生き方や職業のより良い発展に

幹事 有賀 一雄



1905年、アメリカはシカゴ。ポール・ハリスという弁護士とその3人の友人が集まり、それぞれの職業の価値を高め、より良い職業成果をクライアントに提供することを目的と

してロータリークラブを組織しました。4人の会員が持ち回りで自分たちの事務所を会合の場所としたことから、ロータリーの名が生まれました。

ロータリークラブの理念は職業奉仕です。近年、各方面で法令遵守（コンプライアンス）が叫ばれていますが、ロータリークラブは既に100年以上前から、このコンプライアンスを前提とした職業奉仕を理念として掲げて来ました。

やがて、ロータリークラブは世界に広がり、現在では約3万2,000のクラブを有し、会員数は100万人を超えています。日本には約2,300のクラブがあって、約9万人の会員がいます。掲げる理念

も職業奉仕にとどまらず、社会奉仕、国際奉仕を柱に加えて幅広い活動をしています。山梨ロータリークラブが行っている万力公園の赤松保護や乙女高原の草原維持への協力、山梨市内の学校への図書寄贈、山梨市との防災支援協定、留学生の相互受け入れ事業はその一例です。

この「広報歯車」をお読みいただいている皆さんは、ロータリークラブにどんな印象をお持ちでしょうか。もしかしたら、ロータリークラブなんて時間的にも経済的にも余裕のある人たちが集まり、奉仕活動を自己満足でやっていると思っている方がいらっしゃるかもしれません。実は、私も入会前はそういう印象をもっていました。

しかし、入会して例会に出席しているうちに「奉仕」が単なるボランティアではなく、自らの人生や職業のより良い発展に結びついていることに気づきました。多くの方にご参加をいただき、ロータリークラブを知って頂きたいと思っています。

ロータリーあらかると

山梨市と災害支援協定



山梨ロータリークラブは地域貢献事業の一環として山梨市と災害支援協定を結んでいます。

の管理や撤去までを担います。

この支援協定はクラブの創立40周年を記念して竹越久高山梨市長との間で取り交わしました＝写真。以来、会員からの浄財を基金化、万一の場合に備えています。

万一、災害が起きた場合、山梨市民の衛生環境を保全するため、まず仮設トイレを設置します。仮設トイレは最大で30基。付属品の供給はむろん、一切

山梨ロータリークラブは、国際貢献はもちろん、地域社会への貢献を旗印に活動しています。そこには会員相互の親睦と和やかな交流があります。クラブは再来年春、45周年を迎えます。

クラブ内の同好会で親睦

山梨ロータリークラブには、和やかに交流する四つのクラブ内同好会があります。歯車俳句会、歯車ゴルフ倶楽部、歯車卓球倶楽部、歯車カラオケ倶楽部で、いずれも会員の趣味を基に集う同好会です。俳句会（雨宮毅代表）は毎月第三水曜日の夜、JR山梨市駅に近い割烹旅館「秋月」で句会を開きます。メンバー9人は三つずつ最新作品を持ち寄り、みんなで批評し合って風流を楽しみます。

ゴルフ倶楽部（佐藤博孝代表）は年3～4回、親睦コンペを。また卓球倶楽部（古屋正美代表）は山梨市上石森の市民総合体育館で度々、練習会を開いて汗を流し、カラオケ倶楽部（奥山実代表）は山梨市役所近くの「十六番」で歌声を披露し合います。ゴルフコンペには多い時には20人を超す会員が参加、卓球やカラオケも盛んで、みんな和気あいあいです。ゴルフを除いていずれも夜の時間を利用します。

Q&A

Q 点鐘って、なあ～に？

A 点鐘はロータリークラブの行うセレモニーです。鐘は卓上型＝写真＝の小さ長が木槌で叩いて開会と閉会を宣言します。例会へ一雑誌の購読と並んで、ロータリアンの三大義務の



例会のはじめと終わりに決まったもので、クラブの代表である会の出席は、会費の納入、ロータリー一つです。

山梨ロータリークラブの例会は季節によって早時もありますが、原則として毎週水曜日の午後零時半から山梨市民会館で開いています。今期は古屋英世会長が点鐘して、その日のプログラムが始まります。みんなで会食した後、会長挨拶、幹事報告、委員会報告、会員卓話など和やかな昼食時の1時間が流れて行きます。ゲスト卓話の時間もあって、この時は外からお招きしたお客さんの話を聞きます。鐘のスタイルは特に決まっていません。

朝（6時半）や夜間（6時半）の

掲示板

◇歯車時計は脈々と時を刻んでいます◇

山梨ロータリークラブが寄贈させていただきます。この時計は旧庁舎時代に贈ったもの。整備、点検をした上で移設しました。装いを新たに山梨市置”を変えて山梨市役所南側の駐車場で時を刻んで

の今を伝え、明日へのリレーをしています。